

14 小論文入試について

(1)はじめに

「小論文」とは、「与えられたテーマに対して、自分の意見・主張とその理由を論述する文章」のことで、体験や感想を書く「作文」とは違います。自分の考えを示し、なぜそう考えるのかという根拠(理由)を、筋道立てて論理的・客観的に伝えることが求められます。それによって、主体的に考える力や、論理的思考力が測られるのです。

現代社会の諸問題に目を向け、それに対する自分の意見を持ち、論理的に考えて、表現できるようになるためには、なるべく早いうちに、しっかりと対策を立てて、実際に書いて力をつけることが必要です。

(2)小論文入試の「型」の実際

- ①**課題型** …「～について述べよ」と、テーマだけが提示される出題形式。
(テーマ型) 与えられたテーマについて、自分で問題点を考えて論じる。
- ②**課題文型** …一定のまとまった文章が提示され、その課題文の内容を正確に読み取り、設問の求める(文章読解型) 内容について考察し、自分の主張を組み立てて、論じる。課題文の「要約」が求められることもあり、「書く力」と「読む力」の両方が求められる。
- ③**資料分析型**…図やグラフ、写真などのデータが示される出題形式。資料から判別できることを考察し、意見を述べる。
- ④**その他** …英文の課題などについて、日本語または英文で解答するものや、課題図書が提示されて、その本一冊を読み通したことを前提として意見を書くものもある。
また「エッセイ」として独創性のある文章が求められるケースもある。

(3)小論文の基本的な構成

- ①「**序論**」…自分の立場・関心・目のつけどころを明らかにする。
- ②「**本論**」…自分の意見に対する根拠を中心に展開する。対立意見を示し、それを乗り越える論述をする。
- ③「**結論**」…全体をしめくくる。論理的に相手を説得する。

(4)小論文の一般的な評価の観点

- ①「**理解力**」(設問や課題文、資料の内容を正しく理解し、適切に答えているか)
- ②「**構成力**」(文章の内容に矛盾がなく、筋の通った論理的な構成になっているか)
- ③「**発想力**」(自分なりの意見をしっかりと示し、その根拠に説得力があるか)
- ④「**表現力**」(正しい日本語表現で記述されているか。誤字脱字、表現の誤用がないか)

(5)小論文の実力アップの手だて

- ①**語彙**(使える言葉)を増やす。

日常的に文章を読む習慣をつけ、新聞コラムや社説なども読み、語彙力を強化し、思考力をつける。

「現代文単語」「評論文キーワード」などの参考書で言葉を正確に理解し使えるようにする。

- ②**漢字**の練習問題に継続的に取り組み、漢字が正しく書けるようにする。

- ③**とにかく書く**。実際に書くトレーニングを積み重ねる。

要約のトレーニングを重ね、意見文を実際に書いて、可能なら添削を受ける。志望大学の過去問題や同じ出題傾向の他大学の過去問題を中心に、実際の試験時間に合わせて、時間内に求められた字数で原稿用紙に書く練習をする。文章の構想や一定の字数にどのくらいの時間が必要か把握する。

- ④**モデルとなる論理的な文章を、できるだけたくさん読む**。

(6)小論文のチェックポイント

- ① 規定の文字量を満たしているか。
8割以上が目安。大幅に少ない場合は、大幅減点の可能性あります。
- ② 文体の統一
「だ・である」に統一されているか。「です・ます」が混在していると、減点の可能性あります。
- ③ 表現の乱れがないこと。
「話し言葉」・「略字」・「誤字・脱字」・「ら抜き言葉」などの乱れは、減点の可能性あります。
- ④ 文章が整っているか。
主語と述語が明確で、文として合っているか。一文が長すぎないか。整っていない表現は減点。
- ⑤ 設問の趣旨にきちんと応えて書いているか。
何について、どのようなことを書くように指示されているのか、よく理解して書く必要があります。指示と全く違うことを書いてしまわないように、設問を冷静に読み、何について書くのかよく確かめましょう。
- ⑥ 意見・主張が一貫して展開されているか。
何が言いたいかわからない、一般論なのか自分の意見なのかが不明瞭、主張が途中からぶれてしまっているなど、論理が乱れて、読み手に伝わらない文章は、評価が低くなります。
- ⑦文章の構成
(3)にも書いたように、基本的に「序論」「本論」「結論」を明確にして段落分けするように心掛けましょう。各段落の役割が不明瞭だと、減点されてしまいます。
- ⑦ 論理的に論述すること。
自分の意見・主張に対する根拠や理由が示されていることが求められます。根拠として、自分の経験や見聞したことを用いる場合、意見・主張を支える内容としてふさわしいものを選びましょう。
- ⑧ 基礎教養
高校生として知っているべき基礎知識、志望する学部・学科に関わる教養など、しっかりとした学問の土台が備わっていることが求められます。また、基本的な漢字などもきちんと用いること。
- ⑨ 原稿用紙の使い方
段落構成に応じた原稿用紙の使い方ができていなければいけません。また、原稿スペースの外にタイトルや名前などを書くように指示があるのに、原稿用紙に記入してしまうのは減点の可能性あります。

以上のことを意識して、小論文入試に臨むためには、やはり十分な準備と練習を重ねることが必要です。試験直前にあわてて小論文の本を読んでも間に合いません。3年生になる前に、小論文試験を受ける可能性があるかどうか、ちゃんと調べて早めに対策をしましょう。

(7)小論文入試 出題例

志 望 校	学部	学科	年度	時間/時数	内容
同 志 社 大学	グ ロー バ ル コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン	英語 コース	R2	90 分 ① 400 字 ② 600 字	英文(The perils of learning in English)より。①英語と母語のどちらで教育をするのが良いか。理由を述べる。②教育での英語使用の現状について、日本の学校の授業はどの言語で行うべきか、考えを述べる。
	理工	化学シ ステム 創成工	R2	60 分 指定用紙	①「マイクロプラスチック」による海洋環境への潜在的影響、原因・発生源、状況、対策など。②地球環境保全に即したエネルギー開発・戦略に向け、必要と思われるエネルギー源。①か②から選び、化学技術がもたらす正と負両面の観点から独自の考えを論述。
京 都 外 国 語 大学	外国語	英米語 その他 全学科	R2	60 分 ① 300 字 ② 500 字	(公募制・語学検定型)出口顯「ほんとうの構造主義」 ①構造主義を覆すとはどのようなことか。 ②エリクチュールの連関が如何にして生成するかを身近な具体例を挙げながら説明する。
大谷 大学	文 社会 教育 国際	全学科	R6	100 分 ① 300 字 ② 500 字	(併願型A方式)河合隼雄「こころの処方箋」より ① 要約 ② 筆者の考えに対する意見
京都 精華 大学	全学部	全学科	R4	90 分 ② 600 字 ~ 800 字	バトラー後藤裕子著「デジタルで変わる子どもたち」文中の傍線部にある筆者の「教育やコミュニケーションのとらえ方自体に、根本的に新しい発想が求められている」という意見について、自分の考えを述べる。
京 都 芸 術 大学	芸術	全学科	R2	90 分 ①②各 400 字	橋本治「人はなぜ『美しい』がわかるのか」より ①筆者の考えをまとめる。②この文章の内容をふまえて、美しいとはどういうことなのか、述べる。
花園 大学	文 社会福祉	全学科	R2	60 分 ① 200 字 ② 600 字	(小論文型)内田樹「困難な結婚」より ①要約 ②この文章の内容をふまえて、自分の考えを述べる。
龍谷 大学	短期 大学	社会 福祉	R5	60 分 600 字 ~ 800 字	SDGsの 2030 年を年限とする 17 の国際目標について、身近にある課題を取り上げて、どのような取り組みが考えられるか、考えを述べる。
京 都 橘 大学	総 合 学 科	専門学 科	R3	800 字	新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が全面的に解除された直後に掲載された新聞記事を読み、今後、感染症に対してどのように向き合ったらいいのか、考えを述べる。

